

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	村政60周年記念事業 アサギマダラの里フェスティバル
事業主体 (連絡先)	宮田村 産業振興推進室 商工観光係 0265-85-5864
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,005,639円 (うち支援金: 1,734,000円)

事業内容

アサギマダラが飛来してくる8月から9月にかけて、安心・安全に来訪いただくための環境整備を行い、おもてなし向上を図った。また、アサギマダラの神秘や驚異の行動に感心を深めていただくため、9/10にアサギマダラサミット(講師:アサギマダラの研究者 栗田昌裕氏)、9/25にアサギマダラフェスティバル(マーケティング講習会



【当日の様子】

講師:信州アサギマダラ研究会会員 桜井正人氏、撮影会 講師:写真家 小田高平氏)を開催した。また、アサギマダラフェスティバルについては、周辺イベントとのコラボレーションとして宮田村商工祭とタカノ(株)赤そば祭りとの同時開催を行い、より多くの皆様にお越しいただいた。

事業効果

本事業を実施する事により、来場者が安全・安心して訪れる事ができる環境が整備され、来場者へのおもてなしが向上し、村の新たな名所、観光地となる効果が期待できた。

また、来訪者や里親が増加する事で、継続した事業となる。

- ・アサギマダラの里来訪者の増加 1,500人
- ・フジバカマ里親登録者数の増加 42人

【目標・ねらい】

来場者が安全・安心して訪れる事ができる環境が整備され、おもてなしが向上し、新たな名所、観光地となる効果が期待できる。

今後の取り組み

長距離を移動する「アサギマダラ」をさらに知っていただくと共に子どもたちに自然の驚異や神秘を体験してもらうこと、住民の皆さんの癒しの場となるようにする。

また、情報発信することにより、村内外及び県内外から多くの皆さんに来村していただき、交流人口の活性化に努める。

※自己評価(事業効果)【 A 】

【理由】

村内だけでなく、県内外等広域的な来村があり、アサギマダラの魅力の周知とたくさんの皆さんとの交流することができた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある